

12月15日 最優秀新人賞!!!

令和3年12月15日に行われたNPBアワーズにおいて、愛西市出身の栗林良吏投手(広島東洋カープ)がセントラル・リーグ最優秀新人賞を受賞しました。

栗林投手は、シーズン開幕から守護神を務め、デビューから22試合連続無失点の新人記録を更新するなど、獅子奮迅の活躍を見せてくれました。53試合の登板で新人最多タイの37セーブを挙げ、防御率は0.86。セーブ機会では1度も失敗しませんでした。

また、東京五輪の野球日本代表でも守護神を務め、全5試合に登板し、2勝3セーブで日本の金メダル獲得に貢献しました。

プロ野球選手として、一生で一度の最優秀新人賞。

栗林投手、心からおめでとございます!!



～栗林良吏投手～

12月22日 SDGs目標達成のためにできること ～藤浪駅にポスター掲示～

名鉄藤浪駅で、清林館高等学校2年生がSDGsの啓発活動を行いました。この度藤浪駅に掲示されたポスターは、官学連携愛西市活性化プロジェクトにおいて、生徒からのアイデアを基に作成されたものです。

「SDGs目標達成のためにできること」をテーマに生徒が考えた原案は、ポスターに記載の二次元バーコード、または市ホームページからご覧いただけます。

ポスターは、藤浪駅の他に、市内の各公共施設などに掲示されています。(名鉄各駅は、1月末日までの期間で掲示)



12月18日 花火で地域を笑顔に ～サプライズ花火～

愛西市商工会青年部の主催で、コロナ禍でも市民の元気と笑顔を少しでも取り戻し、勇気を与えることができるようにと、サプライズ花火を打ち上げました。

イベントや行事などが中止となる中、少しでも地域の人に喜んでもらえるようにと企画されました。

花火は約10分間打ち上げられ、花火を見守った皆さんは、冬空に咲く大輪の花を楽しみました。

